

行動指針

放課後等デイサービスはるの樹・はるの樹ぷらすは、職員一人ひとりが組織の一員として倫理綱領に基づき、自らの行動に責任と自覚を確立するため、行動指針を定めます。全ての職員は、この行動指針の遵守に努めることとし、殊に管理・監督する立場にある者は、自らが模範となるよう率先して実行に努めます。

1. 社会的ルールの遵守(コンプライアンス)の徹底

私たちは、関係法令、法人の定めた諸規定はもとより、法人の理念や社会的ルールの遵守を徹底します。

2. 環境保全・安全衛生の推進

私たちは、地球的規模の環境破壊が進む中で、その抑止とエコ活動に日ごろから関心を持ち、取り組みます。利用者や地域の方と共に職場及び地域の環境保全と安全衛生に積極的に取り組みます。

3. 人権の尊重

私たちは、障がいの有無に関わらず、個人の尊重を大切にし互いの個性や違いを認め合い、一人ひとりが平等であるという考えのもと行動します。

4. プライバシー・個人情報の保護と管理

私たちは、個人情報保護法に基づき、個人情報の適正な取り扱いを行い、業務上知り得た個人情報は決して外部に漏らさず、プライバシーの保護に努めます。

5. 説明責任の徹底

私たちは、利用者やその家族と信頼関係を高めるためにコミュニケーションを図るとともに、提供する支援方法や関連する情報について、適切な情報開示を行い、説明責任を果たします。

6. 危機管理の徹底

私たちは、定期的な会議を行い、情報の共有や事例の検討を重ね、リスク管理に万全を期し、常に安全性に配慮したサービスの提供と事故防止に努めます。

7. 専門的支援

私たちは、支援者としての自覚と責務を持ち、研修や自己啓発を通して支援の向上に努めます。組織の一員としてチームワークの向上に努めます。